

近畿本部倫理シンポジウム 2024

現代社会のリスクマネジメントと技術者倫理～品質・情報・環境管理の観点から～

主催：公益社団法人日本技術士会近畿本部 倫理委員会

企業や団体等の組織におけるリスクマネジメントや生成 AI への対応などが重要な時代になってきており、品質管理、情報セキュリティ、環境管理の重要性も謳われている。今回は「現代社会のリスクマネジメントと技術者倫理」を主テーマに、品質・情報・環境管理の観点からリスクマネジメントと技術者倫理について討議するシンポジウムを企画しました。多数のご参加をお願い申し上げます。

◇ 日 時：2024年2月17日(土) 13:00～17:00 <技術士 CPD：3.5 時間>

◇ 開催方法：会場大阪科学技術センター8F 小ホール (定員 40 名 + オンライン配信 200 名)

住所：大阪市西区靱本町1丁目8-4 Tel：06-6443-5324

※ 先着順のため、定員に達した際はご要望に沿えない場合がありますので、ご了承ください。

◇ 参加費：会場参加：日本技術士会正会員・準会員、日本技術士会非会員で協賛団体(1,000円)、
日本技術士会非会員・一般(2,000円)

オンライン参加：日本技術士会正会員・準会員(1,000円)

*非会員、協賛団体、一般の方は会場にお越しください。

※注) 協賛団体会員(近畿本部・兵庫県支部)は、1口1名まで

◇ 講演プログラムおよび概要

司会・進行：倫理委員会委員

13:00～ 開会挨拶 (近畿本部 本部長) 田岡 直規

13:05～【講演1】「生成 AI 活用時代における情報管理のあり方」

野原英則 技術士(情報工学部門、総合技術監理部門)

(概要) 生成 AI の利用は著作権や情報管理の視点が重要。生成された情報は著作権法に適合し、情報の正確性や信頼性を確保し、倫理的観点から仕事や専門知識を適切に活用、管理する必要について述べる。

14:00～【講演2】「環境汚染におけるリスクに対する心構え」

奥村 勝 技術士(環境部門)

(概要) 企業における環境汚染に関するリスクとは何か、汚染事故が起きた場合の対策方法について説明する。また、環境汚染が起きないようにするための技術者の心構えについて述べる。

15:10～【講演3】「品質リスクマネジメントと技術者倫理」

奥野利明 技術士(金属部門)

(概要) 品質リスクマネジメントは、製品やサービスの開発や提供において重要な要素である。技術者倫理と品質リスクマネジメントの密接な関連を再認識し、技術者倫理の観点から取るべき施策を提言する。

16:10～ 総合討議、まとめ

講師3名+コメンテーター原口宣明氏(上下水道)、大川哲男氏(情報工学)2名

16:55～ 閉会挨拶 (近畿本部倫理委員会委員長) 田島 収

近畿本部倫理シンポジウム 2024 への参加申込

下記の申し込み URL にアクセスし、必要事項(①氏名、ふりがな、②技術部門、③会員・準会員、④E-mail アドレス⑤電話番号)を入力して、送信(お申し込み)ください。

(オンライン会議(Teams)の URL は、2月15日(木)に連絡いたします)。

日本技術士会正会員・準会員の方はこちらから：[「技術士 CPD 行事申込一覧\(新システム\)」](#)

協賛団体、非会員、一般の方はこちらから：<https://forms.gle/jriyXCLKhygHaDbZ6>

協賛団体で正会員、準会員の方はこちらから：[「技術士 CPD 行事申込一覧\(新システム\)」](#)

申し込みの締切りは、2024年2月12日(月)といたします。なお、不明点などありましたら、倫理委員会の田島までご連絡ください。(メールアドレス：tajima67732@jewel.ocn.ne.jp)。